

安心安全な町の実現を目指して ～防犯カメラを設置～



町では、南幌町生活安全条例に基づき、町民の生活の安全を確保するため、計画的に公共施設等へ防犯カメラの設置を行っています。今年度は保健福祉総合センター「あいくる」に設置し、6月1日から運用を開始しました。この防犯カメラは24時間稼働し、町民の皆さんが安心して暮らせるまちの実現に大きな役割を果たすよう適正な運用と管理に努めます。



鑑識体験にドキドキ！ ～南幌小学校4年生～

南幌駐在所で、南幌小学校4年生を対象に社会科の校外学習が行われました。南幌駐在所を事件現場に見立てて鑑識体験として指紋の検出に挑戦したり、警察が使う装備品などを実際に手に取って、楽しみながら警察の仕事について学びました。参加した児童は、「警察にとって一番大切な仕事はなんですか？」など、真剣に質問していました。



南幌町へ「道の駅」を ～まちづくりを考える有志の会～

ふるさと物産館「ビューロー」で、まちづくりを考える有志の会(峰尾義明会長)が第7回目となる打ち合わせ会議を開催しました。まちづくりを考える有志の会は、町の活性化や地場産業の育成、雇用促進等に貢献できるよう道央圏連絡道路の開通にあわせた「道の駅」建設に向け、毎月打ち合わせの場を設けて、活動している団体です。会議では、ドライバーへの意識調査の方法等についての協議や、道内にある道の駅の分析を行い、熱い議論が繰り広げられていました。



平成30年5月28日(月)

先輩の話聞き将来実感 ～南幌高等学校～

NPO法人「いきたす」に所属する大学生22名が南幌高等学校を訪れ、同校の生徒を対象に将来の夢や日頃の悩みを語り合う「カタリ場」を開きました。カタリ場は同法人が7年前から取り組む教育プログラムで、高校生の生きる力を養うことを目的とし、指南役を務める大学生にとっても企画や対話能力の重要性を自覚する良い機会となっています。参加した生徒36名は、年の近い先輩の話に耳を傾け、感じた思いや自身の悩みを座談会でぶつけました。



住宅展示場がついにオープン！ ～みどり野きた住まいるヴィレッジ～

「南幌ニュータウンみどり野」(美園4丁目)で、南幌らしい豊かな暮らしを提案する新しいタイプの住宅展示場である「みどり野きた住まいるヴィレッジ」のオープニングフェスタが開催されました。会場では、木のカスタネットづくりなどのワークショップや、北海道観光大使である児玉莉奈さんのライブ、キャベッチくんのイベントなどが行われ、多くの方が来場しました。住宅展示場は10月末まで見学できる予定となっています。



平成30年6月2日・3日

春季消防演習を実施しました ～南幌消防団～

役場駐車場で、南幌消防団による春季消防演習が行なわれました。分列行進、小隊訓練、消防ポンプ操法を行った後、永年消防団員として功績のあった方々に表彰状が贈られました。表彰者は次のとおりです。



◎消防庁長官表彰

・永年勤続功労章

河村由紀男

◎管理者表彰

・退団者感謝状

本間秀正

岡山敏幸

・勤労章

高西一則

瀬川 徹

・精勤章30年

中野一徳

・優秀章

・精勤章25年

阿部義弘

林 仁

土井雄治

今村信市

山下義昭

・精勤章20年

竹居田太一郎

中川和芳

・精勤章15年

前川福太郎

木村博志

◎団長表彰

・功績章

高西一則

背尾裕典

・精勤章10年

山本雅文

石川卓也

・精勤章5年

古道洋壮

落合崇文

・優秀章

縄 貴洋

碓井隆志

西野友和

中川和芳

平成30年6月10日(日)